はじめに:本書(調査)の前提条件(基本的な事項)

本書は、以下の諸条件のもと、調査を実施し、分析・とりまとめを行っております。

【本書の全章に共通する前提条件】

- ・ 対象企業: 2019 年 4 月時点の株式上場企業で、当該企業における外食事業売上比率 51%以上を目安に抽出しました。ここでの「外食」とは、「消費者が、(家の)外で調理されたものを購入し、(家の)外で飲食する」ことをいい、「外食事業」とは、コントラクトフードサービス(事業所等給食事業)・遊興系飲食業を含めない「最狭義の外食」をその範囲とし、これらをRC(レギュラーチェーン)方式またはFC(フランチャイズチェーン)方式により店舗展開をはかる事業としました(弊社・フードビジネス総合研究所による定義)。また、TOKYO PRO Market 上場企業は対象外としました。(これら前提をベースに、企業の規模や事業内容等を総合的に勘案し、対象とするか否かを判断した場合があります。上場企業である株式会社ダスキンは外食事業比率が51%未満ですが、同社外食事業部門(フードグループ)の売上規模は400億近くあるため、データが存在するものについて1章と3章の一部において対象としました。)
- ・ 対象決算、「FY」という用語の定義:上記対象企業について、原則として2018年4月から2019年3月における各企業の本決算(これを「FY18」といいます)を直近決算として調査しました。連結決算のある企業は、原則として連結ベースで取り扱いました。
- 本書全体を通じて最も重視したのは、「信頼性の高いデータ」を用いて「同一条件で客観的な」把握を行うことです。そのため、データソースは 原則として決算短信・有価証券報告書・その他 IR 資料とし、一部において補足的に企業 HP を使用しました。
 本書はこれら一次情報を直接、弊社が収集・加工・分析したものであり、二次情報(第三者による加工・分析データ)は、一切使用していません。
 本書における全ての図表は、これらソースをもとに本書の著作者・フードビジネス総合研究所が作成したものであり、転載・転用したものはありません。

【第1章:「外食上場企業の全体動向・業態別動向分析」に固有の前提条件】

- ・ 対象企業数は、調査項目によって若干の変動があり、最大で95社です(FY18。親子上場は別々にカウント)。商号は各社FY18決算時点のものです。
- ・ ダスキンの外食事業部門(フードグループ)について、一部において対象としました。また、一部の分析において、親子上場の子会社、上場企業の FC 加盟店を当該企業の主力ブランドとして展開する上場メガフランチャイジー企業、FY11 以降に新規上場の企業は対象外としています。また、決算資料において開示情報が十分でない企業について、一部の項目で対象外としています。
- ・ コメントは「主観や予断・偏見を排除し、あくまでも当該データから読み取れることを客観的に分析・記述する」を基本スタンスとしております。

【第2章:「外食上場企業91社・企業別現状分析」に固有の前提条件】

- ・ 本書対象の外食上場企業について、これら企業の 2018 年 9 月期~2019 年 8 月期を直近決算としました。(つまり、4 月期~8 月期決算の企業については、本書でいう「FY19」の決算データを直近決算として使用しています。)
- ・ 第 2 章では、メガフランチャイジー企業であるフジタコーポレーションとかんなん丸、ジー・テイスト(情報開示状況考慮)、事業セグメントデータ のみ対象としたダスキンは対象外としています。そのため、掲載企業数は対象 95 社から 4 社を引いた 91 社となっています。
- 各社の商号は、本章においては2019年10月1日時点としています。

【第3章:「外食上場企業ランキング 完全版」に固有の前提条件】

- ・ 本書対象の外食上場企業について、2018 年 4 月期~2019 年 3 月期決算(FY18)を対象としました。(従って、4 月期~8 月期決算企業は、本章で使用した数値が、第 2 章の企業個別ページにおける直近決算(FY19)ではなく「一期前」のものとなっています。) 対象企業数は、調査項目によって若干の変動があり、第 1 章と同様に最大で 95 社です。
- ・ ダスキンの外食事業部門(フードグループ)を、一部のランキングにおいて例外的に対象としました。
- ランキング対象となる決算期またはその比較対象となる決算期において、決算期変更や連結・非連結の種別につき変更が生じている企業は、 伸び率ランキングにおいて対象外となっています。
- ・ 数値は原則として決算短信・有価証券報告書に記載されたとおりとしました。一部の数値(比率)についてこれらに直接記載がない場合がありましたが、その計算に際して、百万円単位での比率算出となったものがあります。
- あらゆる比率の表示は小数点以下第一位までとし、これが同値の場合は、ランキングは同位としました(その場合、売上高の高い順に記載)。
- ・ 商号は各社 FY18 決算時点のものです。

以上は、基本的な事項です。これらの他にも、調査実施上設定した条件があります。詳細については、本文中に適宜注釈として記していますので、 ご参照ください。

2019年11月吉日 有限会社 フードビジネス総合研究所

【免責事項】 本書の記述を参考に株式投資等を行う際は、ご自身の責任において行っていただき、生じたあらゆる結果について弊社は責任を負いませんので、ご了承ください。

外食上場企業総覧 2020 目次

		(基本的か事項)
V - 1 - (X) V		

外食上場企業の全体動向・業態別動向分析	
。 /4〉 日本上日入サのサ(非八七/人) (はた)	2
1(1) 外食上場企業の業績分析(全体傾向) 1) 売上高	8
2) 総店舗数	8
3) 純出退店数	12
4) 経常損益	13
4)性节俱益	14
1(2) 主要展開業態別(12グループ)の業績分析	21
1) FR(ファミリーレストラン)洋風グループ	23
2) FF(ファストフード)・FR(ファミリーレストラン)回転寿司グループ	30
3) FR(ファミリーレストラン)和風グループ	37
4) DR(ディナーレストラン)グループ	43
5) CR(カジュアルレストラン)・CD(カジュアルダイニング)グループ	49
6) 居酒屋グループ	54
7) FR(ファミリーレストラン)焼肉、焼肉・焼鳥居酒屋グループ	62
8) FF(ファストフード)洋風等グループ	69
9) FF(ファストフード)和風等グループ	76
10) FF(ファストフード)・FR(ファミリーレストラン) 麺類グループ	84
11) 喫茶グループ	91
12) 多業態グループ	97
外食上場企業91社 企業別現状分析	
第2章 外食上場企業91社 企業別現状分析の見方と注意事項	104
アークランドサービスホールディングス 株式会社	106
株式会社アトム	108
株式会社あみやき亭	110
株式会社 安楽亭	112
株式会社 壱番屋	114
株式会社 一家ダイニングプロジェクト	116
株式会社 ヴィア・ホールディングス	118
株式会社 うかい	120
株式会社 梅の花	122
SRSホールディングス 株式会社	124
SFPホールディングス 株式会社	126
株式会社 エスエルディー	128
株式会社 エー・ピーカンパニー	130
株式会社 王将フードサービス	132
	134

(C) (有)フードビジネス総合研究所

136

138

株式会社 海帆

カッパ・クリエイト 株式会社

『外食上場企業総覧 2020』はじめに・目次 サンプルページ

株式会社 カルラ	140
株式会社 関門海	142
株式会社 木曽路	144
株式会社 きちりホールディングス	146
株式会社ギフト	148
株式会社 銀座ルノアール	150
株式会社 串カツ田中ホールディングス	152
くら寿司 株式会社	154
株式会社 クリエイト・レストランツ・ホールディングス	156
株式会社グルメ杵屋	158
株式会社 グローバルダイニング	160
元気寿司 株式会社	162
株式会社 幸楽苑ホールディングス	164
株式会社 ココスジャパン	166
株式会社 コメダホールディングス	168
株式会社 コロワイド	170
株式会社 サイゼリヤ	172
株式会社 サガミホールディングス	174
株式会社 三光マーケティングフーズ	176
株式会社 サンマルクホールディングス	178
株式会社 ジェイグループホールディングス	180
株式会社 JBイレブン	182
株式会社 ジョイフル	184
株式会社 ジョリーパスタ	186
株式会社 すかいらーくホールディングス	188
株式会社スシローグローバルホールディングス	190
株式会社 精養軒	192
株式会社 ゼットン	194
株式会社 ゼネラル・オイスター	196
株式会社 ゼンショーホールディングス	198
株式会社 大庄	200
株式会社ダイナックホールディングス	202
株式会社 WDI	204
株式会社 力の源ホールディングス	206
チムニー 株式会社	208
株式会社 銚子丸	210
株式会社 DDホールディングス	212
テンアライド株式会社	214
株式会社 東京一番フーズ	216
株式会社 東天紅	218
東和フードサービス株式会社	220
株式会社ドトール・日レスホールディングス	222
株式会社 島貴族	224
株式会社トリドールホールディングス	226
株式会社 NATTY SWANKY	228
日本KFCホールディングス 株式会社	230
日本マクドナルドホールディングス株式会社	232
株式会社 ハイデイ日高	234
Transfer to the transfer to th	I

『外食上場企業総覧 2020』はじめに・目次 サンプルページ

株式会社 ハチバン	236
株式会社ハブ	238
株式会社 バルニバービ	240
B-Rサーティワンアイスクリーム 株式会社	242
株式会社 ひらまつ	244
株式会社フジオフードシステム	246
株式会社フライングガーデン	248
株式会社 フレンドリー	250
株式会社 ブロンコビリー	252
株式会社 ペッパーフードサービス	254
株式会社 ホットランド	256
ホリイフードサービス 株式会社	258
株式会社 松屋フーズホールディングス	260
マルシェ株式会社	262
株式会社 丸千代山岡家	264
株式会社 モスフードサービス	266
株式会社 物語コーポレーション	268
ユナイテッド&コレクティブ 株式会社	270
株式会社ヨシックス	272
株式会社 吉野家ホールディングス	274
株式会社 ライフフーズ	276
株式会社リンガーハット	278
ロイヤルホールディングス 株式会社	280
ワイエスフード 株式会社	282
株式会社 ワイズテーブルコーポレーション	284
ワタミ株式会社	286

第3章 外食上場企業ランキング 完全版

1(1) 外食上場企業・売上高ランキング	290
1(2) 【参考】外食上場企業・事業セグメント・カテゴリー売上高ランキング	292
2(1) 外食上場企業・売上高伸び率ランキング	296
2(2) 【参考】外食上場企業・事業セグメント・カテゴリー売上高伸び率ランキング	298
2(3) 外食上場企業・年平均売上高伸び率ランキング	302
3. 外食上場企業・経常利益額ランキング	304
4(1) 外食上場企業・経常利益率ランキング	305
4(2) 外食上場企業・経常利益率ランキング(外食専業かつ直営のみの企業)	306
4(3) 外食上場企業・経常利益率ランキング(FC主体企業)	307
5. 外食上場企業・ROA(総資産経常利益率)ランキング	308
6. 外食上場企業・自己資本比率ランキング	309